

2019 年中期経営計画 「Innovation 新次元」～価値実現へ向けて～

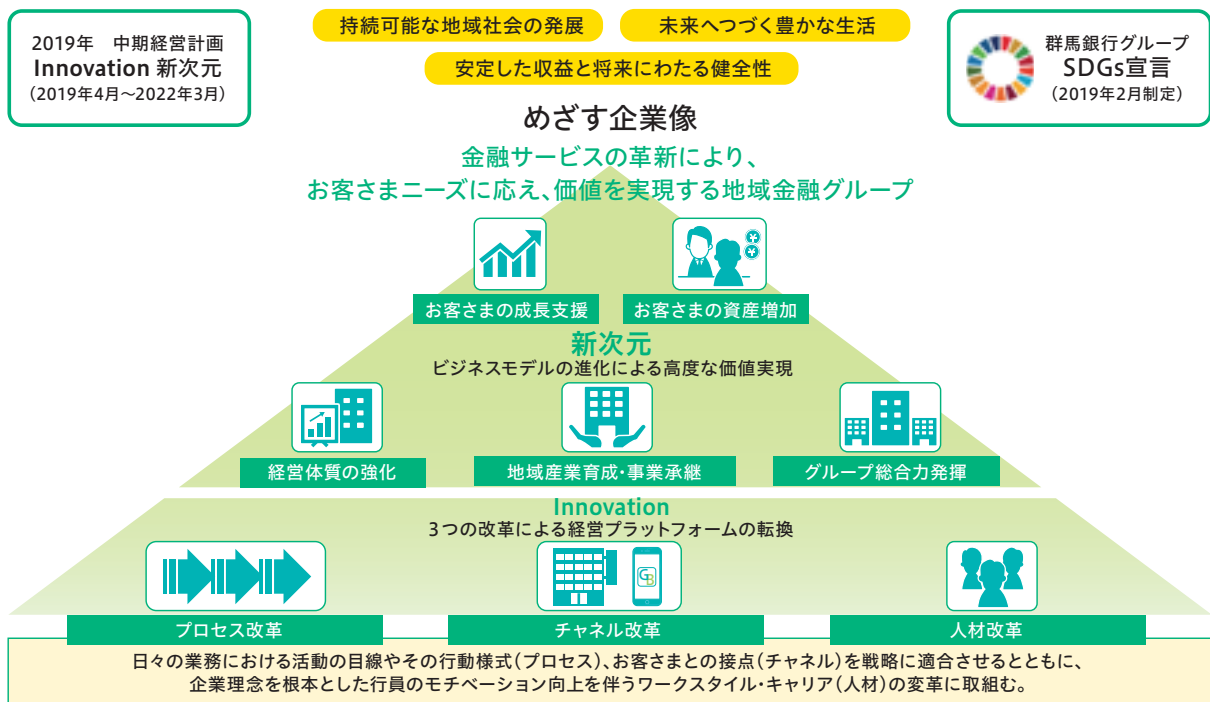
《計画期間：2019年4月から2022年3月までの3年間》

考え方について

当行は、「2013 年 中期経営計画 V-プラン ～価値提案銀行への進化～」から「2016 年 中期経営計画 Value for Tomorrow ～価値ある提案を明日に向けて～」にわたる 6 年間において、「価値ある提案」を基本コンセプトに、お客さまへ当行ならではの提案を行いサポートすることで、地域とお客さまとともに成長することをめざしてきました。

本計画では、社会情勢の変化を踏まえ、これまで 6 年間取り組んできた「価値ある提案」を礎として、その提案価値を実現することに主眼を置き、提供するサービスの革新により、「価値を実現する金融グループ」への発展をめざし、名称を「Innovation 新次元」としました。

《中期経営計画骨子》



めざす企業像と基本方針

めざす企業像

金融サービスの革新により、お客さまニーズに応え、価値を実現する地域金融グループ

2つの基本方針

Innovation	新次元
<p>3つの改革による経営プラットフォームの転換</p> <p>①私たちの日々の業務における活動の目線やその行動様式(プロセス)、②お客さまとの接点(チャンネル)、そして③企業理念を根本とした行員のモチベーション向上を伴うワークスタイル・キャリア(人材)の3つの変革(Innovation)に取組み、新たな戦略に実効性を伴わせるための構造改革を行います。</p>	<p>ビジネスモデルの進化による高度な価値実現</p> <p>これまで培ってきた「価値ある提案」を引き継ぎつつ、従来からの金融サービスの延長ではなく、個々のお客さまの真のニーズに応えられる質の高いコンサルティングを実践することで、お客さまにとって最適な「価値実現」を追求するとともに、収益構造の抜本的な転換(新次元)をめざします。</p>